



2020年8月5日

各位

会社名 **芝浦メカトロニクス株式会社**
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 藤田 茂樹
 (コード番号 6590 東証第1部)
 問合せ先 取締役 常務執行役員 経営管理本部長
 池田 賢一
 (TEL 045-897-2425)

2021年3月期 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月13日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、現時点で把握可能な情報に基づき算定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	23,000	1,200	1,150	800	181円27銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前年同期実績 (2020年3月期 第2四半期(累計))	24,247	2,019	1,902	1,321	299円62銭

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	46,000	3,000	2,800	1,950	441円84銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	47,141	3,123	2,769	1,944	440円73銭

(3) 業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響を踏まえた合理的な算定が困難なことから未定としておりましたが、今般、足元の受注状況、顧客動向、市況など、現時点で把握可能な情報に基づき算定いたしました。

当社グループの事業環境は、FPD (Flat Panel Display) 業界については、OLED (有機EL) 向けを中心に設備投資が継続されると予想され、またTV向け増産対応の投資も継続されると予想されます。

半導体業界については、変化する新しい行動様式の中でIoTや5G通信、AIなどの需要がますます高まると予想されることから、ロジック/ファウンドリ向けを中心に設備投資が堅調に推移することや、メモリ向け設備投資も回復することが見込まれます。

なお、今後も新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦の影響などにより先行き不透明な状況が続くと予想されます。

このような環境の中、2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を前記のとおりといたします。

2. 配当予想について

(1) 予想の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	—	—
今回予想	0円00銭	110円00銭	110円00銭
当期実績	—	—	—
前期実績 (2020年3月期)	0円00銭	110円00銭	110円00銭

(2) 配当予想の理由

当社グループは、業績に裏付けられた配当を維持していくことを基本方針としており、その実施につきましては、連結配当性向25%程度を目標としております。通期連結業績予想を踏まえ、期末の1株当たり配当予想を上記のとおりといたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上